



問 子宮頸ガンワクチンの接種への取り組みは 答 国・県の対応をみて検討中です

藤沼 喜義 議員

問 子宮頸ガンは乳ガン
を抜いて発症率第一位と
なっている。予防できる
唯一のガンであるが町の
取り組みと予算は。

町長 厚生労働省でワク
チンの効果、また副作用
の検証が行われています。
県内では13自治体が独自
で実施していますが、
国・県の対応をみて来年
度に予算化できるように検
討中です。

健康福祉課長 中学生の
対象生徒数は116名で
予算額は580万円にな
ります。国の補助率は3
分の1で、自治体が残
りの2を負担します。

問 町自体で先行して実
施することはどうか。

町長 公費による予防接
種を望んでいます。国
の対応が遅れるならば、
町自体での実施を検証し
ながら進めて行きたいと
考えています。

問 今年度から策定され
た五霞町健康増進計画の
目的と内容は。

町長 この事業は5カ年

計画でその理念は「自分
の健康は自分の手で。あ
なたがつくる健康づく
り」です。

健康福祉課長 計画の大
目標は①栄養・食生活
②運動・身体活動③休
養・心の健康に保健・医
療分野を加えた4分野で
す。ヘルスプロモーション
(自発的健康づくり)

問 公民館講座の現況と活性化は 答 住民のニーズに沿った 講座を開講します

問 公民館講座の内容と
推移はどうか。

教育次長 受講される皆さ
んが生涯学習の喜び、あ
るいは生きがいを感じら
れるような講座にするべ
く努力しています。

教育次長 今年度は32講
座に対して257名の申
込みがあり、開講は23講
座243名、未開講が9
講座です。過去3年間は
ほぼ横ばいで推移してい

という考え方に立ち、一
人ひとりが取り組むこと
を目標としております。

問 町検診事業の実績は
どうか。

町長 20年度から始ま
った特定検診では、対象者
が減ったことから、ガン
検診で一時減少がみられ

ましたが今年度は増加傾
向にあります。

健康福祉課長 21年度は
胃ガン検診695名うち
精密検査14%、大腸ガン
検診854名同5.5%、
肺ガン検診933名同
2.6%です。精密検査
該当の方には、保健師が
自宅訪問して受診の勧奨

ます。住民のニーズに沿
った新しい講座を取り入
れ、生涯学習の場を作っ
ていきたいと考えていま
す。

問 今夏の猛暑でエアコ
ンが故障したとのことだ
すがその対策は。

教育次長 講堂にはリー
スで4台設置しました。
受講生にはエアコンが利
用できる部屋のやりくり

などしていただき対応い
たしました。

町長 公民館の耐震検査
の結果を踏まえまして、
来年度は公民館講座が快
適な環境でできるよう努
めていきます。

問 社会教育のあり方に
ついて。特に家庭教育学
級の現状は。

教育次長 人間関係が希薄
となり、家庭・社会でい

をしています。

問 今年の夏は異常な暑
さが続いたが健康維持管
理対策は。

健康福祉課長 熱中症で
の救急搬送者数は2名で
した。対策として町のホ
ームページで注意を呼び
かけました。

ろいろな問題が起きてい
ます。教育の根源は家庭
教育にあると考え、取り
組みをしています。

教育次長 家庭教育学級
は、幼稚園の保護者、東
西小学校3年生の保護者、
中学校1年生の保護者を
対象に毎年実施していま
す。それぞれ年7回から
10回開催し、その中で親
の資質の向上また相互の
ふれあいの場として、各
種講演会、親子交流会、
移動教室など幅広く実施
しています。